

入居企業紹介

その96

SIC-3
日本サポートシステム株式会社

SICに新しく入居された企業をご紹介します。

「一貫工程の“ものづくり”で応える！」



代表取締役会長 井田 充夫さん

【代表プロフィール】

日本サポートシステム株式会社
代表取締役会長 井田 充夫 (いだ みつお) 64才
東京都世田谷区生まれ。海老名市在住。

音楽もスポーツも好きで、よくカラオケに行く。スポーツは、高校で体操部、大学で電気工学研究部と言う文化系でしたが、社会人になりラグビーを始めた。現在は、ゴルフと水泳。ゴルフは、社員旅行の時に「3年でシングル」宣言をしてみたが、実行し達成、現在もシングルの腕前。水泳は、スポーツクラブで1回2,000メートルを泳ぐ。何よりもストレス解消に良いそうです。

お酒や食事の付き合いが多いため、お弁当は奥様手作りの「野菜たっぷり玄米弁当」で健康維持をされている。

【起業しようと思ったきっかけは？】

東海大学工学部電気工学科時代は、電気工学研究部に所属し、お化けのように大きなバッテリーを使って直流で動く電気自動車を作っていた。合宿しながら、部員全員が目標に向かい一体となって電気自動車を作ったことがよい思い出だ。

大学を卒業後、電話や無線機の大企業を経て、検査治具の会社へ入社。そこで初めて治具業界を知る。若い時から起業する事を何となく意識していて、ボーナスには手を付けずに貯金していた。1990年、茨城県で友人と二人で検査治具の会社を設立。

【事業紹介】

生産工場のライン用治具からシステム機器までの広範囲な機器の設計から製作まで一貫工程の“ものづくり”で、お客様のニーズに答えている。

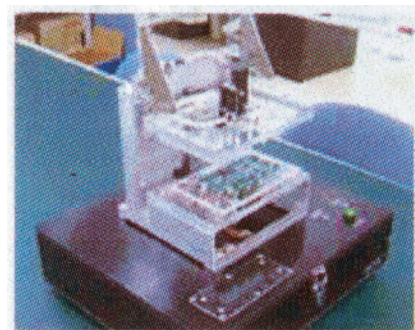
確かなメカトロ技術と電子技術（ハード・ソフト）をベースにし、特にフレキシブル基板や事務機器メーカーのファンクションテスター治具を得意分野としている。

【装置部門】

生産装置を始め、半導体装置・理化学機器等のノウハウを生かした自動生産システムの開発。

【検査機部門】

ペアボードの導通試験、実装後の実装確認試験・機能試験等の検査システムを開発中。また部品1つから組立用治具等に至るまで、多岐にわたる製品に対応している。



実装基板検査治具

【これからの夢は？】

同社の強みは、顧客の悩みに応えることができる事。便利屋のように見えるかもしれないが、技術の裏打ちがあればこそである。また、中国の珠海（じゅはい）に工場があるが、移り行く大手グローバル企業のニーズに対応できるのは、やはり日本人の技術。創業から23年、メカトロ、電子、ソフトの組み合わせにえられる自社製品、新しいビジネスモデルを考えている。

そして、事業を通して、社員のそして自身の質を高めて行きたいと井田会長は話す。

日本サポートシステム株式会社
相模原事業所 SIC-3 317
TEL: 042-786-1552 FAX: 042-786-1553
URL: <http://www.jssl.jp/>

